

# 5月の園だより

## 《園長の言葉》

令和7年度 認定子ども園竜光保育園 第719号

あちらこちらで、こいのぼりが元気よく青空を泳ぐ姿が見られる中、新しい園生活にも慣れてきた子どもたちの笑顔も増え、元気な声が園庭にも響き渡るようになってきました。また、先日の心地良い日ざしの中での親子遠足には、多くの皆様にご参加頂き有難うございました。子どもたちとの楽しいひと時を、お過ごしいただけたことでしょう。

さて、昨今「ウザイ」や「キモ」、「マジメンドクサイ」などの若者言葉の使用が低年齢化し、そんな言葉でしか自分の気持ちを表現できない子どもが増えてきているそうです。私たち大人も含め、周囲でそんな言葉の使用が頻発していることが大きな一因であるとは思いますが、この言葉が子どもの間で日常化すると、その言葉の意味を理解した相手は深く傷つき、トラウマにもなりかねません。そんな言葉を使用する子どもへの対応ですが、頭ごなしに叱ったり否定するのではなく、その時の状況をよく考慮した上で、子どもの心を溶きほぐしてあげることが大切なのではないでしょうか。具体的には、子どもたちに「ウザイってどんなきもちなの？ 悲しい気持ち？ それとも悔しい気持ち？」や「誰に対してそう思うの？ 何についてそう思うの？」などと丁寧に聞きとりしていきます。そんな関わりの中において、それまでは自分の気持ちを言語化することができなかった子どもたちでも、「こんなことがあって(言われて)悲しかったの」、「本当はこうして欲しかったの」などと語り出し、心の声の一端を垣間見ることもでき、子どもとのより良い関係性も、少しずつ構築されていくのではないのでしょうか。

何れにせよ、まずは子どもたちに大きな影響を与える、私たち大人(勿論保育現場においてもです)が、相手の自尊心を著しく傷つけたり、自己肯定感を崩壊させるような言葉を用いないことを、肝に銘じておきたいと思います。最後に『名探偵コナン』の劇中でコナンが発した言葉を紹介して、結びの言葉とさせていただきます。「1度口から出しちゃった言葉は、もう元には戻せねーんだぞ… 言葉は刃物なんだ。使い方を間違えると、やっかいな凶器になる… 言葉のすれ違いで一生の友達を失うこともあるんだ…」劇場版『名探偵コナン 沈黙の15分(クォーター)』より

## 5月の行事予定

- 5月1日(木) ダンス教室
- 7日(水) 硬筆教室(桜組)
- 8日(木) 健康診断(以上児)
- 12日(月) 身体測定(以上児)
- 13日(火) " (未満児)
- 12日(月)～13日(火) お泊り保育(桜組)
- 14日(水) 硬筆教室(梅組)
- 15日(木) 歯科検診(桜・梅組)
- 19日(月)～24日(土) 個人懇談会
- 20日(火) 体操教室
- 21日(水) 毛筆教室(桜組)
- 22日(木) 健康診断(未満児)
- " 英語教室
- 23日(金) 誕生会
- 26日(月) 英語教室

## 4月生まれのお友だち



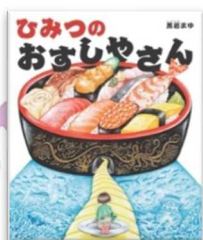
花まつり(お釈迦様のお誕生日)

昨年度お子様が卒園されました、桜組保護者の山下様から多くのご寄付を賜りました。職員間で話し合い、以前から所望していました人気知育ブロック【KAPLA カプラ、(正規品)】をはじめ様々な遊具を購入させて頂きました。大切に使用させて頂きます。誠に有難うございました。



親子遠足(到津の森公園)の風景

## おすすめ絵本のコーナー



『ひみつのおすし屋さん』作：黒岩 まゆ 出版社：KADOKAWA

舞台は、子どもたちも大好きな回転寿司屋さん。女の子がテーブルの下をのぞくと、もう一つのレーンがあってそれが海へと続いていて、いきなりドキドキハラハラの展開がやってきます。歌ったり踊ったりする迫力満点な魚たち(※ダジャレ歌が子どもたちには少し分かりにくいのかも?)を通り過ぎて、着いたのは竜宮城のような御殿。そこでまさかのトラブルに巻き込まれますが…。本の帯に、有名な某回転寿司チェーンの名物社長のおすすめコメントもある、「活きのいい」絵本です。



『わんわん ばあ!』作・絵：さいとう しぶ 出版社：PHP 研究所

「いないいないばあ!」のワンちゃんバージョンです。草原を走っていたワンちゃんがいなくなったかと思うと、いきなり「ばあ!」と表紙いっぱい登場します。その愛らしい表情がなんともほっこりします。“わんわん”と言えるようになった頃のお子様にぴったりの絵本です。

